

企画書

浅間山学習プログラム 高峰山の自然を観察しよう

<理念と達成目標>



このプログラムでは、4つの学習階層と3つの育成目標を設定しています。

「2. 浅間山の活動」と「3. 多様な生態系」の学習階層にあたるプログラムです。車坂峠から、高峰山を登ります。高峰山は登山口から130mしか登らず、手軽に登れる山です。しかし山頂からの眺めは素晴らしく、また花の100名山としても知られ、多様な野草が観察できます。短い時間でも、登山の達成感が感じられ、火山地形や植物など幅広く観察できることのできるコースです。

<コース概要>

時間 2～3時間

歩行距離 約3キロ

地図 こちらをご覧ください。

https://www.komoro-tour.jp/img/pamphlet/asama_takamine_trekking_map.pdf

<学習内容>

●多様な植物の観察

→ 花の一覧表をチェックしながら、何種類の花が咲いていたかを確認します。

●周辺の火山地形を観察

→ 西側には、水の塔山、籠の登山が眺められ、かつて成層火山があった跡を観察できます。 また、東側には黒斑山や釜山も眺められ、浅間火山群全体を見ることができます。

●頂上からの眺め

→ 山頂からは、小諸市や東御市が一望できます。山頂付近で降った雨は 40 年ほどかけて、小諸の名水、弁天の清水に湧き出ると研究結果があります。小諸市の湧水は、高峰山があるからこそ豊かであることを学びます。

●中央分水嶺

→ 浅間山には分水嶺があり、車坂峠から高峰山に登る途中までは、分水嶺を歩きます。日本は山国で、日本列島には分水嶺が走っていることを学びます。